

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 1 月 23 日 (2020.1.23)

【公表番号】特表 2019-510559 (P2019-510559A)

【公表日】平成 31 年 4 月 18 日 (2019.4.18)

【年通号数】公開・登録公報 2019-015

【出願番号】特願 2018-545498 (P2018-545498)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

G 0 1 T 1/161 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 7 0

A 6 1 B 6/00 3 0 0 D

A 6 1 B 6/00 3 0 0 X

G 0 1 T 1/161 B

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 12 月 6 日 (2019.12.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

X 線源と、
X 線検出器と、
X 線 C アームと、
ガンマカメラと、
ガンマカメラ支持構造体と、
を含み、

前記 X 線源と前記 X 線検出器との間の進路に沿って X 線透過率を測定するために、前記 X 線源は前記 X 線 C アームの第 1 の部分に取り付けられ、前記 X 線検出器は前記 X 線 C アームの第 2 の部分に取り付けられ、前記ガンマカメラは、前記ガンマカメラ支持構造体によって画定される線形軌道に沿って移動可能であり、前記線形軌道は、前記ガンマカメラが前記 X 線源と前記 X 線検出器との間の前記進路内に配置可能であるように、前記 X 線源と前記 X 線検出器との間の前記進路と交差する、医用撮像装置。

【請求項 2】

X 線 C アーム支持体を更に含み、

前記 X 線 C アームは、前記 X 線 C アームの並進又は回転の少なくとも一方のために、前記 X 線 C アーム支持体に取り付けられる、請求項 1 に記載の医用撮像装置。

【請求項 3】

前記 X 線 C アーム支持体及び前記ガンマカメラ支持構造体は、互いに固定された機械的關係に保持される、請求項 2 に記載の医用撮像装置。

【請求項 4】

前記ガンマカメラ支持構造体及び前記 X 線 C アームは、互いに対して独立して移動可能である、請求項 1 から 3 の何れか一項に記載の医用撮像装置。

【請求項 5】

患者支持台を更に含み、

前記患者支持台は、前記患者支持台を長さ方向に通る縦軸に沿って並進可能であり、
前記 X 線源と前記 X 線検出器との前記進路は、前記縦軸に対して横方向に配置される、
請求項 1 から 4 の何れか一項に記載の医用撮像装置。

【請求項 6】

前記線形軌道及び前記縦軸は、相互に平行である、請求項 5 に記載の医用撮像装置。

【請求項 7】

前記ガンマカメラは、前記患者支持台に対して並進可能である、請求項 6 に記載の医用撮像装置。

【請求項 8】

前記ガンマカメラ支持構造体は、前記患者支持台によって支持される、請求項 5 から 7 の何れか一項に記載の医用撮像装置。

【請求項 9】

前記線形軌道は、前記縦軸を横方向に交差する平面内に含まれる、請求項 5 に記載の医用撮像装置。

【請求項 10】

前記線形軌道は、前記 X 線源と前記 X 線検出器との間の前記進路と、前記 X 線検出器よりも前記 X 線源に近い点において交差する、請求項 1 から 9 の何れか一項に記載の医用撮像装置。

【請求項 11】

前記 X 線 C アームは、X 線 C アーム軸の周りの回転用に構成され、

前記 X 線 C アーム軸と前記患者支持台を長さ方向に通る縦軸とは、相互に平行である、
請求項 5 から 10 の何れか一項に記載の医用撮像装置。